

HAKUOH JHS NEWS

白鷗大学足利中学校新聞 -vol.83-



発行所 / 白鷗大学足利中学校新聞委員会 足利市伊勢南町4-3 TEL.0284-42-1131

創立100周年記念式典・新校舎完成披露

5月26日に「学校法人白鷗大学創立100周年記念式典・高校新校舎完成披露」が開催されました。県会議員・市会議員をはじめ、私立中高連合会や学校関係の先生方、また関係企業の皆様など多数の方に御出席いただき、盛大に開催することができました。中学校からは、3年生が生徒代表として、柝の葉会会長・副会長に保護者代表として出席していただきました。



わずか17名で始まった

4月16日 生徒会集会

～いじめ撲滅運動～

生徒会長 坂本健二郎

「いじめとは何なのか」まず皆がこれを理解することがいじめの撲滅につながるのではないかと考えました。そこで今回の生徒会集会では「いじめに関わっている人たちの目線で見ると」ことを主眼に置いて話し合いを行いました。いじめの現場には「いじめをしている人」「いじめられている人」「いじめをはやしたてる人」「いじめをただ見ている人」の4種類の人がいると言われています。そこで、「傍観者から見た意見」



「自分自身は傍観者のときどう解決するか」等をテーマに班ごとに話し合い、内容を発表してもらいました。集会の後、話し合いの内容をもとに「いじめ撲滅のためのスローガン」を各クラスで出してもらい、その中から「気付いてあげて心のSOSあなたの言動で変わる未来」が学校のスローガンとして決まりました。どのクラスのスローガンも共通して「いじめは絶対にいけない」、「他人を尊重しよう」という意識がでていました。

今後も活動を継続し、学校生活がより良いものとなるように、皆で考え努力していきたいと思っています。

100周年記念式典に出席して

清水 友香

3年生は創立100周年記念式典に出席しました。真新しい体育館での盛大な式典に参加することができ、とても光栄に

いきたいと思います。



も「PLUS ULTRA」をモットーに頑張っていきたいと思っています。

シーガルスセミナー

～豊かな人間性の育成をめざして～

キャリア教育

～大学進学を見据えた地理学習～

栗原慎太郎

4月28日に僕たち3年SAクラスは、白鷗大学奥澤信行教授（本校学事顧問も兼任）による講義を受けました。先生の専門は地理学です。「地理（学）を学ぶと受験科目としての位置付けを含めて」という演題で、地理の面白さ、楽しさを教えていただきました。題



研究の進め方

～科学的なデータをとる際の注意点～

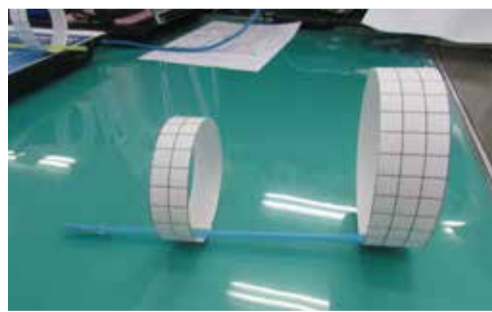
板井 亮太

3年1組は、課題研究の準備として6月3日に白鷗大学山野井貴浩先生に「科学的なデータをとる際の注意点」という演題で講義を受けました。始めに先生が2つの研究を例にあげて、「記載的な研究」と「仮説検証型研究」があることを説明していただきました。テーマの内容を考え、必要に応じて自分を取り組もうとしているテーマには、どちらが良いか考えながらお話を聴きました。その後、「折り紙

に飛ばすには」という実験を行いました。前後の輪の幅や大きさを変えたり、輪をつける位置を変えたりさせて飛距離を測定します。どうすればより遠くへ飛ばすことが出来るのかたくさんの実験を行いました。結局講義時間内で終わらず、次の日も実験の続きを行いました。



遊び感覚でやれることでも、たくさんの実験を行って記録を取り、論理的な説明が加えられれば、素晴らしい研究テーマになることを今回の実験で知ることができました。これから取り組む課題を生かしていきたいと思っています。



遊

模擬試験 (無料)

9月10日(土) 8:40～
会場：白鷗大学足利中学校
対象：小学6年生
※申し込みは不要です。
無料で受験でき、本校への合格の可能性を知ることができます。

学校説明会

第1回 7月23日(土) 10:00～11:40
会場：白鷗大学足利高等学校マルベリーホール
※申し込みは不要です。
第2回 10月22日(土) 13:20～15:00
会場：白鷗大学足利中学校
※申し込みは不要です。

オープンキャンパス

8月20日(土) 10:00～12:00
会場：白鷗大学足利中学校
対象：小学生とその保護者
※申し込みは不要です。

授業見学は10:10～11:00となります。

TEL.0284-42-1131

詳しくは 白鷗大学足利中学校 検索

2年生職場体験

挑戦・やりがい・達成感

2年生が6月7日から9日まで21事業所で職場体験を行いました。参加者の感想を一部紹介します。お世話になりました事業所の皆さま、ありがとうございました。

「120%のサービス」
わたらせテレビ株式会社

松本 花

3日間の職場体験で沢山の事を学びました。その中で一番心に残ったのは、「仕事では100%が当たり前」ということです。100%のサービスを提供するのは、社会では普通だそうです。私たちの世界では100点で充分に喜べます。テストでは一教科100点は最高点です。けれど、仕事の場合は違います。100%は、完璧に仕事をこなしただけ。それ以上にお客様をどのように喜ばせられるのかを考え、さらに良いサービス、120%のサービスを提供できるようにしなければ



ばいけないのです。真摯に仕事に向き合う人達の間で実習できたことを幸せに思います。技術だけでなく、社会人としてのマナーも学べ、自身も成長できました。

職場体験を終えて

柿沼ペット病院
青木奈都子

私が体験先として選んだのは柿沼ペット病院です。将来の夢である獣医の仕事を見てみたかったからです。

獣医の先生の主な仕事は、来院した動物の診察



うな仕事もすると知り、涙が出そうになりました。いろいろ学べた3日間でした。これをきっかけに、将来について考えようと思えました。楽しいことばかりではなかったけれど、とてもいい経験になりました。職場体験で学んだことを将来活かしていけたらと思います。

障害への理解

あしかがの森足利病院
豊里 美妃

私は今回の職場体験で、とても貴重な体験をすることができました。私が行った事業所はあしかがの森足利病院です。病院といっても普通の病院とは違い、障害を持った方を受け入れる病院です。

職場体験で学んだことを将来活かしていけたら良いと思います。私は3日間の職場体験を終えて、とてもたくさんの思い出ができました。

しく接して下さり、すぐに不安は小さくなりました。2、3日目は入所者の方ともだいぶ慣れてふれあうことができました。障害を持った方とのふれあいは貴重なものでした。オセロをした時は、入所者の方の色々な表情を見ることができ、とても楽しい思い出を作ることができました。

職場体験の思い出

太田市立駒形小学校
藍原なずな

1日目は色々な不安を持って出勤しました。病院内のイメージは思っていたよりもずっと明るく、看護師の方々もとても優しく解けられるか、緊張と不安でいっぱいになりました。教室に入りました。すると予想に反して、すぐに生徒たちが明るく元気な笑顔で迎えてくれました。

2日目は4年2組。1、4時間目までずっと田植えでした。横一列になり、皆も私も黙々と苗を植えました。そして給食の時間、食べ物のありがたさを改めて感じながら、自然と皆笑顔になり、会話も弾みました。

最終日は他学年の子と一緒に遊べる、ふれあいタイムに参加しました。校庭で1年生から6年生までの児童が数班にわかれ、「ドロケイ」をしました。足の速い2年生の男の子に、私は何度も捕まられました。帰りは4年3組の教室に入りました。クラスの子が皆で手を振りながら「バイバイ」「またね」と言ってくれて、寂しさもありましたが、とても嬉しかったです。



児童とのふれあいを通して、「一人を楽しませるには自分も楽しまなければいけないんだな」と感じました。また、児童の目線で考えることが大切だと気付かされた3日間でした。

母校を訪れて

足利市立坂西北小学校
下山美都里

私が職場体験に行ったのは、母校の坂西北小学校です。卒業生として訪れたこともあり、「先輩の見本にならなくちゃ」、「言葉遣いや礼儀をしつかりしなくちゃ」と、張りきっていました。4年生とドッジボールをした時、一発でボールを当て

6月4日、土曜日に、私達1年生は、校外学習として、学校から歩いて10分程度の所にある、足利市立美術館に行ってきました。

美術館の中に入ると、中はとても静かで、落ち着いた雰囲気でした。壁には沢山の絵画が飾られており、鳥や花や猫、自然の風景など、様々なものが、色彩豊かに描かれていて、どれも興味深いものばかりでした。また、『画家の詩、詩人の絵』は詩のごとく、詩は絵のごとく、という展示会もあわせて開かれていて、有名な詩人の方々が描いた絵は、とても素敵で、「詩人なのに絵も上手に描くことができて凄いな。」と思いました。

オーストラリア研修旅行
ジェスチャーで伝える
松尾 龍馬

3年生が今年の3月9日から14日までオーストラリアのシドニーへ研修旅行に行きました。感想を紹介します。

大都市なのに緑あふれる美しい街並み。日本ではなかなか見ることができない特有の動植物。世界遺産のブルーマウンテンズ。そして、親切な人々。オーストラリアへの研修旅行は本当に楽しかった。経験するものすべてが新鮮で、多くのことを学びました。



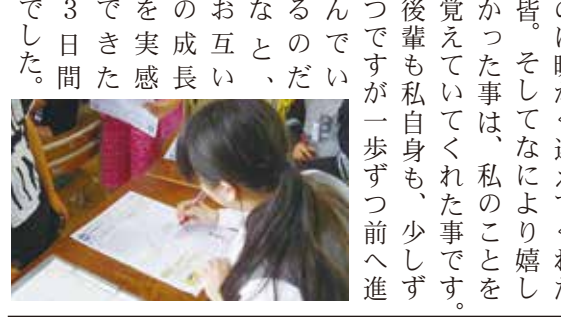
中でも一番印象に残ったのは、言葉が思うように話せなかつたという思いがあれば、ジェスチャーを交えた片言の英語でも意思の疎通ができたことです。ホームステイ中心の研修旅行なので、事前学習でコミュニケーションの大切さを学びました。その時、語学力があるに越したことはないが、単語だけ話す、あるいは紙に書いたものを見せるなどでも、一生懸命伝えようと思えば気持ちは伝えられると習いました。初めて会った人に片言の英語とジェスチャーで気持ちを伝えるのは、かなり勇気が要りましたが、本当に通じたときは感動でした。日本人だから英語は出来ないと決めつけず、自信をもって英語でコミュニケーションできるように、今まで以上に英語の勉強を頑張りたいと思いました。

卒業して1年以上経つのに暖かく迎えてくれた皆。そしてなにより嬉しかった事は、私のことを覚えていてくれた事です。後輩も私自身も、少しずつですが一歩ずつ前へ進んでいけるのだ。お互いの成長を実感できた3日間でした。

卒業して1年以上経つのに暖かく迎えてくれた皆。そしてなにより嬉しかった事は、私のことを覚えていてくれた事です。後輩も私自身も、少しずつですが一歩ずつ前へ進んでいけるのだ。お互いの成長を実感できた3日間でした。

卒業して1年以上経つのに暖かく迎えてくれた皆。そしてなにより嬉しかった事は、私のことを覚えていてくれた事です。後輩も私自身も、少しずつですが一歩ずつ前へ進んでいけるのだ。お互いの成長を実感できた3日間でした。

卒業して1年以上経つのに暖かく迎えてくれた皆。そしてなにより嬉しかった事は、私のことを覚えていてくれた事です。後輩も私自身も、少しずつですが一歩ずつ前へ進んでいけるのだ。お互いの成長を実感できた3日間でした。



1年生校外学習
足利美術館
青木 千明

6月4日、土曜日に、私達1年生は、校外学習として、学校から歩いて10分程度の所にある、足利市立美術館に行ってきました。

美術館の中に入ると、中はとても静かで、落ち着いた雰囲気でした。壁には沢山の絵画が飾られており、鳥や花や猫、自然の風景など、様々なものが、色彩豊かに描かれていて、どれも興味深いものばかりでした。また、『画家の詩、詩人の絵』は詩のごとく、詩は絵のごとく、という展示会もあわせて開かれていて、有名な詩人の方々が描いた絵は、とても素敵で、「詩人なのに絵も上手に描くことができて凄いな。」と思いました。

卒業して1年以上経つのに暖かく迎えてくれた皆。そしてなにより嬉しかった事は、私のことを覚えていてくれた事です。後輩も私自身も、少しずつですが一歩ずつ前へ進んでいけるのだ。お互いの成長を実感できた3日間でした。